

大野地区いも生産組合よりコスモス苑へ 焼き芋・いもりこなどが寄贈



1／寄贈の経緯と想いを話す室田館長代理 2／いも等の寄贈品を受け取る様子 3／寄贈品に添えられた想い

1月28日、大野地区いも生産組合の皆さんより、垂水市立介護老人保健施設コスモス苑の職員の皆様へ、職員80人分の焼き芋やいもりこが寄贈されました。室田清信公民館長代理は「いつまで続くかわからない状況ですが、市でも色々な対応を取っていただいております、近いうちに収束してくれるのではないかと願っています。今回は、宮下直弥さんのお声かけにより、皆が賛同して、一生懸命働いていただいているコスモス苑の職員の皆様に、少しでも元気を出してもらえればと思い、寄贈させていただきました。」と話されました。頂いた焼き芋などは、その日のうちに市職員によってコスモス苑へ届けられました。

再生可能エネルギー事業で本市と立地協定を結び、これまで様々な事業で連携・協力をいただいているリニューアブル・ジャパン株式会社から、寄附金をいただき、2月9日にWebを介して、感謝状の贈呈が行われました。今回の寄附は、コスモス苑でのクラスター発生を知った眞邊社長から、すぐに「何かお手伝いできることはないか」とお声かけをいただき、財政面での支援をいただいたものです。市民を代表して、市長より感謝の言葉が伝えられました。



リニューアブル・
ジャパンから寄附金

鹿児島県老人クラブ連合会 表彰受賞



▲市老人クラブ連合会 伊集院正行会長

県老人クラブ連合会主催「ゆめ・ときめき鹿児島ねりん大会」において、市老人クラブ連合会伊集院正行会長が令和元年度特別功労表彰を、幸会岩元勇男会長が令和2年度功労表彰を受賞されました。お二人とも長年、市老人クラブ役員や単位老人クラブ会長を務められ、会員の指導者的立場としての活動を讃えての表彰となりました。今後も益々の御活躍をお祈りします。



しあわせかい
▲幸会 岩元勇男 会長

窓ぎしのエール



▲コスモス苑からの返事

▲中央病院からのエール

垂水中央病院がコスモス苑に対し、窓ぎしにエールを送りました。中央病院からの「キバレル！皆がついてる」のエールに対し、「ありがとうキバレル！」と返され、コロナ禍により、日々頑張っておられる医療・介護等従事者の皆様、また市民にも勇気と希望を与えてくれました。

1月28日、株式会社森建設（鹿屋市輝北町）から市内小中学校9校に対して非接触式検知器（体温計）の寄贈をいただきました。同社は、市内道路工事等でご縁があることから、今回で寄贈いただくことになりました。来庁された森義大代表取締役社長は「普段からお付き合いのある垂水市の子どもたちのために、ぜひ役立ていただければと思います。」と話されました。今回いただいた非接触式検知器（体温計）は、市内小中学校に設置いたしました。



株式会社森建設から
非接触式検知器の寄贈